いつもありがとうございます。

W41 青果発注書をお送り致しました。

御注文のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

·<mark>お待たせしました! 北海道産 和田さんの畑ごぼう</mark> (販促部:生島 麻亜子)



じゃがいも・長芋・ごぼう・南瓜と、様々な商品を栽培されながら、 全国的に大人気の和田さんより、

『和田さんの畑ごぼう』の取扱が開始します。

ごぼうなんて、どれも大して変わらないから安い物を並べよう、 と思われている方がいらっしゃれば、

この『和田さんの畑ごぼう』を一度食べてみてください。

ごぼうは元々風味が良く、お茶にして飲んだり、

料理に入れるために粉末にした物が販売されたりしていますが、

和田さんのごぼうは本当に香りが良くて、

柔らかいため味がよく染み込みます。

和田さん			•					
2024/10/22	北海道	和田さん 畑ごぼう	185g	正作	363.9	327.7	17.7	15.5
2024/07/10	北海道	和田さん 畑ごぼう	190g	正作	106.2	110.7	15.9	14.6
2024/02/28	北海道	和田さん やわらか太ごぼう	320g	正作	906.5	1041.7	16.6	16.4
2024/01/24	北海道	和田さん 畑ごぼう	160g	正作	370.6	388.7	16.5	18.2

こちらの表は『和田さんのごぼう』の糖度測定結果ですが、

中央も根本も糖度が安定して 15 度前後という結果が出ており、

最高では糖度 25 度を記録したこともあります!

また、肌理の細かな肉質をしているのですが、

歯ごたえもちゃんと残っているので、甘さ食感どこを見ても一級品のごぼうです。

何年か前の話になりますが、1店舗の過去最高販売数は、

きんぴらごぼうを使った試食販売をした時で、

開店から 18 時までに、720 パックも販売出来た記録が残っています!

試食は難しくても、店内 2 箇所に 80 パック程度ボリューム陳列するだけでも 1 日 40 パック程販売が出来たという話も伺いました。

【 価格シミュレーション 】

和田さんのごぼう	原価	販売単価	粗利率
2M-S.2-3 本/袋	150円	198 円	24.24%
2M-S.2-3 本/袋	150円	248 円	39.51%

良い商品なので、お客様にたくさん食べてほしいと、 値入をあまり取らずに販売されたい気持ちも充分承知しておりますが、 「普通の商品とどう違うのか?」というアピールをして頂けると、 値段を高めに設定しても、お客様に購入して頂けます。

こと POP を掲示し、お客様の目に付きやすい量で、 手に取って頂きやすい箇所に配置する。 そして、たまに特売をして頂いて、商品の良さを理解して頂く。 そうする事で、1 点あたりの粗利額を多く獲得する事ができます。

良い商品を、良い商品なりの値段で販売する事は、 松商品を購入してくださるお客様のリピートにも繋がると思います。 売り場の構成は、常に悩む点だと思いますが、弊社の商品がお役に立てれば幸いです。

『 和田さんの畑ごぼう 』は、

通常の袋入りの商品とは別に、**カット**もご用意しております。 通常より太い、『やわらか太ごぼう』は 量が出てくるまで今しばらくお待ちください。

また、**和田さんの商品**は「ごぼう」だけでなく、 現在取り扱い中の「**じゃがいも**」や、 もう少しすると「**長いも**」と「**南瓜**」も出てきますので、 和田さんシリーズで売場をまとめるのも面白いと思います。

何卒お取り扱いの程宜しくお願い致します。

一度食べると病みつきになるみかん!

<mark>熊本県 特別栽培 吉田さんのみかん【肥のあけぼの】</mark>(有安海)









毎年好評の熊本県の吉田レモニーさんから

極早生みかんの取扱が始まっております。

吉田さんのみかんを気に入って販売してもらえる企業は、

原体産地直送企画を駆使し、

ただ吉田さんのみかんを取扱販売するのではなく、

粗利額を稼ぐ武器として企画を取組まれております。

最近は表の年だけど表の裏年だ、とかよくわからないようなことを聞くようになってきて、

個人的には出てきたみかんを御紹介し、

終了までの取扱スケジュールを共有させて頂き、

数量等の契約を進めたいと考えています。

吉田さんの栽培している温州みかんの品種は全部で3品種、
今取り扱っている『肥のあけぼの』からスタートし、
数年前から興津から切り替えた『田口早生』、
最後に酸味が抑えられ甘さが強い『南柑』へ年明けまでリレーをしていきます。

この吉田さんのみかんの記事を書こうとすると、いつも感じているのですが、 アルファーの取引させて頂いている農家さまの多くが、 その産地でその作物を栽培する上では、 非常に重要な地の利を生かせる圃場を陣取れています。

この吉田レモニーさんは熊本県の宇土半島という、 熊本市あたりから南西に向けひょこっと飛び出している、 南も北も海になので、 ミネラル分豊富な潮風が常に吹き続けるという半島で、 温州みかんを中心に雑柑類も多数栽培しています。

そんな地の利を生かしたスタート品種の肥のあけぼのです。 **肥のあけぼの**は熊本県で開発された品種となっており、 吉田さんの **昨年**の糖度は **12.2 度**と、適度な酸味もあり、 薄皮が薄く食べやすいのが特徴となっています。

先週から朝晩は過ごしやすくなってきてはいますが、 日中はやはり半袖でないと暑いことは変わりませんので、 ある程度の酸味のある肥のあけぼのは、 あっさりさっぱり美味しく食べやすいのではないかと思います。

先週の金曜日に豊橋で商談させて頂いたバイヤーさまから、

秋は果物が豊富になるから、客単価が大きくなりやすいと言われていました。続けて、桃やぶどうがメインの時はね、と付け加えられました。

確かにみかんは他の果物と比較すると、

相対的に買いやすい価格で流通しているケースが多いです。

逆に言えば、買いやすい反面しっかりしたみかんを揃えておかなければ、 購入されたお客さまはガッカリされ、

リピートに繋がらないだけではなく、そのほかの果物にも影響してきそうです。

やはり果物は嗜好品であるので、多少値段が高くなろうが、 その時の良い鮮度は当たり前で、

びっくりするほど美味しいものを扱うことがとても大事になるように思います。

その際に、ぶどうが食べたくなってきて、ピオーネを見ていると、 いつもニコニコされているパートさんが話しかけてきてくれ、 ピオーネではなく、

1,980 円売りの 2 産地あるシャインマスカットのうちのひとつを手に取り、 『こっちのシャインの方が美味し産地だからこっちにしなよ!』と勧められました。 お勧めしてこられただけに、

食べると、また食べたい!と思えるほどの美味しさでした!

温州みかんは桃やぶどうなどの高単価な果物と比べると価格は抑えられているので、 購入頻度も高くなりがちなので、

その分、美味しいみかんを品揃えするべきと思えます。

値入の取りやすい原体直送規格に関しましては、

定番の青果御発注書には掲載されることはなく、

商談でのみ契約が進むことになるため、

本気になって計画を作ってもらえると生産者ともどもありがたく思います。

<mark>ノンコン商品が順次登場していきます</mark> (販促部:吉田紗知子)



左画像に使用されている風景は、 佐々木さんのれんこん圃場。 花がとても美しい写真です。

花が咲いた7月から時が過ぎ、 秋になり収穫が始まりだした今、 れんこん商品が順次登場していきます。

- ·徳島県産 特別栽培 佐々木さんの吉野川れんこん
- ・山口県産岩国れんこん (特別栽培・栽培概要)
- ・石川県産 特別栽培 加賀美人れんこん

どの産地さんも、 もっちり食感が楽しく、

もちろんそのままでも

成り立つしっかりとした風味がある れんこん達です。

れんこんには、

喉の渇きや痛み、せき・たんを緩和する働き

が期待出来ると言われています。

秋~冬にかけて

喉の潤いを気に掛ける・調べる方も多い季節が始まっていきますので、 売り場の目立った位置にれんこんを置きやすいのではないでしょうか。 是非とも、ご検討いただけると幸いです。

<mark>・丹波産ではないのですが、黒豆枝豆でてきます。</mark>(吉田麻衣)



生産者は

森下さん、森田さん、鴨谷さんの3名。

鴨谷さんは岩津ねぎでもお世話になっている方です

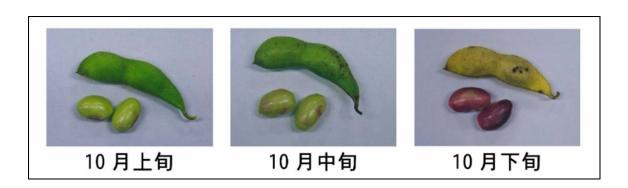
←この人は代表の森下さん。

この丹波黒豆枝豆は

10月10日が解禁日だということで、

10月9日に合わせて新登場でのご提案となります。

産地は兵庫県の夜久野というところ。福知山市にあります。



この 10 月 10 日のタイミングだと通常の枝豆同意用に青い感じになります。 いい写真が見つからなかったので、

とりあえず代用ですが上記の左の写真が10月10日頃となります。

通常の枝豆であれば左の写真で終わりなのですが、 丹波黒豆枝豆はここからが本番。

品種名の通りに時期によってだんだんと、
さやが右の写真のようになり、
最終的には一番右の写真のように黒く変色していきます。
この時期が最高に美味しそうです。

10月10日頃に初物を楽しみ、そこから下旬の時期に熟したものをもう一度楽しむ。 もちろんそれまでに何度楽しんでも構わないと思いますが、 少なくとも1回だけ楽しんで終わりではないのが、この丹波黒豆枝豆のいいところ。

畑のある夜久野高原は朝来市と福知山市のだいたい間くらいにあります。 土質は黒ボクなのですが、 関西圏ではこのあたりにしかないというレアな土壌になります。

黒ボクの土は以前に中村さんの玉ねぎの紹介の時に記事にしましたが 養分が非常に多い土です。 酸性が基本の土の為、本来は何もしなければ植物が育ちにくいのですが、 そこは人間様の力できちんと中和して野菜が育ついい土壌へと変身させていたます。

弱点として挙げるとしたら、

この品種は通常の枝豆とは違い一粒のさやが非常に多いそうです。

通常の品種であれば二粒くらいは当たり前にありますが、

こちらは二粒であるのは結構少ないそうで、

三粒のさやとなるとあまり期待できないそうです。

それともう一つは上記の写真の通り時期が後半になるにつれ、さやと豆の色が変わってくるということ。

この品種の特性を充分に理解している消費者の方々は気にすることはないと思いますが、 それを知らない人たちからすれば、

古くなったものを置いていると思われる可能性が無きにしも非ず。

ただ、こちらの問題は解禁日近くではほとんど発生しないということと、 色が変わってくるころ合いに

そういう説明の為の POP を用意するということで解決はできそうです。





左の写真は5反の畑になります。

手前の部分から奥まで全部が丹波黒豆枝豆。この 3 倍の面積の畑も他にあります。 右の写真は 9 月 26 日に撮った写真。これから 2 週間かけてたっぷりの実になります。

・松茸情報 9月25日現在

● 中国産 産地状況

産地の数が、更に減りだしました。

大きい産地は、ほぼ終わり。

新鮮で出せる産地は、小さい産地ばかりです。

産地全体でフトン、そのうち新鮮なものは多くありません。

まだ産地に貯蔵の物もあるので日本の輸入は、

大きく減っていませんが、それでも先週より3割減っています。

ここからも増えることはなく、開きも来週で終わり、最後の小さい産地だけになります。

10月初めは、中国の開きも大幅に減ります。

つぼみ系は、業務関係に引っ張られて高値で推移しています。

産地も韓国、中国の需要もシュウセキ前で活発でつばみ系は、価格は、強気配です。

吉林省、北朝鮮も出ていますが、数量は多くなく、今後も下げる要因には、なりません。

10月連休までは、この状態が、続く予想です。

● 北米産 産地状況

カナダは、次の産地が出る気配はなく、今のテラスの産地だけになります。

テラスは、ピークが過ぎており、下等級中心でLサイズが大半です。

アメリカは、まだ少しずつで大きく出てくると言う情報は、まだありません。

その為、北米は、少ない1等を各社が買い求めて、高値になり、

全体の価格が、過去ない価格帯になっています。

落ち着くには、カナダもアメリカも次の産地が出てこないと話になりません。

10月に入ると中国も量販店から業務に移るので、

量販店が、北米に変わると今のままでは更に深刻な不足になります。

上位等級は、少なく、それを取るために価格競争で高値になり、

実際は、3等4等のLばかりという状態です。

早く出てくることを日々チックしていきます

● 日本市場

ここからは、動きの激しい期間が、連休まで続きます。

全国的に需要も増えてきており、気温も下がり、国産の声も聞こえてきています。

中国も北米もこれからしばらくは、混乱が続きます。

日々、状況お知らせしますのでご注意ください。

● 今後の動き

全国的に動きは、活発になってきました。

来週、後半の北米の状況次第では、更に、産地が上がりますし、

出てきたら、落ち着きます。

北米の状況次第で価格も上にも下にも予想されます。

日々確認していきます。

引き続きご報告致します、よろしくお願いします。

(㈱パシフィックコーポレーション:社長 彦坂嘉男)

<mark>・今週の成分測定レポート</mark> (吉田紗知子)

■高知産 西村さん紹介 四万十フルーツミニトマト

測定日	産地 生産者·品名	品種	1玉の重量	糖度
2025/7/24	高知県産 四万十フルーツミニトマト (西村さん紹介)	_	13.5g	8.7



高知県産

四万十 フルーツミニトマトを測定しました。 生姜の西村さん紹介で、

頂いたミニトマトです。

包丁で切った際、

型が崩れない弾力の強さに驚きました。

どの粒も触って柔らかくなってしまった物は無く、

でも、食べた際には硬すぎず、良い歯ごたえとなっているミニトマトでした。

【糖度】8.7度

この、秋冬になる前の収穫分であると考ええると、とても高い数値です。

味は甘すぎず、ミニトマトの風味がしっかりとしています。(吉田紗知子)

<mark>今週の栽培履歴調査報告</mark> (中澤佐江子・中澤和大)

■徳島県産 特別栽培 佐々木さんの吉野川れんこん

品目 レンコン

品種 ロータス・備中

特別栽培農産物

栽培責任者 佐々木 栄治

所 徳島県鳴門市大麻町牛屋島字中北 18-1 仹

連 絡 先 088-689-2018

確認責任者 佐々木 和仁

住 所 徳島県鳴門市鳴門町三ツ石字芙蓉山下 145番地

連絡先 088-689-2018

節減対象農薬 1回 当地比8割減

化学肥料(窒素成分) 17.2kg 当地比5割減

■台帳 NO.3428

栽培面積 230a

予想反収 1t/10a

収穫期間 2025/7/16 ~ 2026/3/中

ネオニコチノイド農薬使用無し

■昨年との比較 台帳 NO.3294

肥料の窒素成分が 12kg 7割減 → 17.2kg 5割減になりました。

追肥に尿素を使ったので少し上がったとの事です。

佐々木照夫(父)さんが、なくなられて、生産者名は弟さんの佐々木栄治さんになりました。

■今季の作柄

天候の影響や、作物の病気等 (5 段階): 3 順調

果実の大きさ (3 段階) : 2 例年並み ~ やや小さめ

コメント:

「雨が降らず渇水も心配されましたが、レンコンの田んぼに必要な水量は確保でき、

生育は順調です。

ただ、若干小さめ、病気も出たりしているのは暑さのせいかもしれません。

暑い中での掘り取り作業は過酷ですが、レンコン自体は、今後涼しくなって冬に向け、

じわじわと緻密で味わいのあるものが増えてくると思います。I

■青森県産 特別栽培 津軽りんご

品目 リンゴ

品種 (中生・晩生種) 早生ふじ、紅玉、ジョナゴールド、シナノスイート、シナノゴールド、 王林、サンふじ

特別栽培農産物

栽培責任者 斉藤 篤寿

住 所 青森県青森市浪岡大字女鹿沢字東富田 108

連絡先 0172-62-3296

確認責任者 宇野 翔

住 所 青森県青森市浪岡大字女鹿沢字東富田 108

連絡先 0172-62-3296

節減対象農薬 18回 当地比5割減

化学肥料(窒素成分) 0kg 栽培期間中 不使用

■ 台帳 No.3422 (早生種と中生晩生種の両方を掲載)

生産者 斉藤 篤寿さん他 5名(津軽産直フーズ、津軽産直ファーム)

生産者	圃場名	総面積	つがる	きおう	早生ふじ	紅玉	ジョナゴールド	シナノスイート	シナノゴールド	王林	サンふじ	その他	合計
斉藤篤寿	荷越沢	400a	150a			30a					220a		400a
工藤和仁	下石川	274a	80a		15a		10a	5a		50a	100a	14a	274a
木村守哉	川合	600a	150a		30a	5a		10a	100a	10a	250a	45a	600a
斉藤充弘	大和田	672a	30a	5a	20a	100a	120a	5a	5a	80a	250a	57a	672a
佐々木光則	前田野目	366a									130a		130a
金田新弥	萩原	260a	50a				40a			70a	100a		260a
	合計	2572a	460a	5a	65a	135a	170a	20a	105a	210a	1050a	116a	

※斉藤篤寿、工藤和仁の栽培歴の面積とずれが生じておりますが、

高密植栽培へ転換している面積もあり、実際に出荷可能な面積を記載しております。

品種	栽培面積	予想反収	納品可能数量	収穫開始日	収穫終了日
つがる	460a	2t	10t	8月下旬	9月中旬
きおう	5a	2t	0.5t	8月下旬	9月中旬
早生ふじ	65a	2t	2t	10月上旬	10月下旬
紅玉	135a	1.5t	0.5t	10月下旬頃	11月上旬
ジョナゴールド	170a	2.5t	1t	10月下旬頃	11月上旬
シナノスイート	20a	2t	0.2t	10月下旬頃	11月上旬
シナノゴールド	105a	2t	10t	10月下旬頃	11月下旬
王林	210a	2t	10t	10月下旬頃	11月下旬
サンふじ	1050a	2.5t	30t	10月下旬頃	12月中旬

ネオニコチノイド農薬使用無し

■昨年の実績 台帳 NO.3297

栽培内容は同じです。

合計 / カウント	列ラベル▼	
行ラベル	早生種	中生·晩生種
□生長調整		
ジクロルプロップ	1	
□殺虫		
CYAP	1	1
アクリナトリン	1	1
シアントラニリプロール	1	1
シフルトリン	1	1
シペルメトリン		1
ダイアジノン	1	1
テトラニリプロール	1	1
テブフェノジド	2	2
マシン油	0	0
ミルベメクチン	0	0
□殺菌		
TPN	1	1
ジチアノン	1	1
シプロジニル	1	1
チラウム	1	1
ピラジフルミド	1	1
フルオルイミド		1
フルキサピロキサド	1	1
有機銅	2	2
総計	17	18

昨年は

斎藤 篤寿のみの履歴でしたので 400aでした。

今年は、

斉藤さんの津軽産直フーズとファーム からの 5 人分と、

斉藤さんの、6履歴が来ています。

栽培内容は、同じ栽培内容で、 統一した内容となっています。

★中生、晩生種の 9 月中旬に追加 農薬が 2 剤追加で 18 回 早生種にのみ散布した 1 剤があり

17 回。

削減率は5割減。

■今季の作柄

6月~8月上旬にかけて雨があまり降らず、生育状況としては全体的に小玉傾向となっております。

ただ、昨年・一昨年と多発した褐斑病については、今季、対策をしておりますので 今のところはあまり発生しておりませんが、これからの時期、雨が多くなるので心配なところ です。

(8月末のコメント:

今季の状況ですが雪害によって枝折れ等の被害がでておりますが、

花芽が多かった分、収量はやや減少傾向です。

早生種については小玉傾向で、46 玉程度が中心玉になっております。)

■熊本県産 特別栽培 吉田さんのみかん

品目 温州ミカン

品種 肥のあけぼの、田口早生、南柑 20 号

特別栽培農産物

栽培責任者 吉田 令子

住 所 熊本県宇城市三角町手場 1871

連絡先 0964-34-2002

確認責任者 吉田 昌功

住 所 熊本県宇城市三角町手場 1871

連絡先 0964-34-2002

節減対象農薬 5回 当地比7割減

化学肥料(窒素成分) 栽培期間中不使用

■台帳 No.3432

栽培面積 肥のあけぼの:30a 田口早生:40a 南柑 20号:30a

栽培本数 各 20 本/10a

予想反収 各 100kg/10a

収穫期間 肥のあけぼの:2025/9/下 ~ 11月

田口早生 : 2025/10 ~ 11月

南柑 20 号 : 2025/12 ~ 26/1

ネオニコチノイド農薬使用有り

■昨年との比較

田口早生が 10a 増加、 南柑が 20a 減少 本数が全品種 50 本から 20 本へ減少 予想反収が 2 t から 100kg へ減少

■今季の作柄

天候の影響や作物の病気等: 5段階で

肥のあけぼの 田口早生 南柑20号 すべて2 (やや悪い)

果実の大きさ 3 段階

肥のあけぼの 田口早生 南柑 20号

すべて2、3(2が例年並みで○、3が大玉傾向で△)

■石川県産 特別栽培 加賀美人れんこん

品目 レンコン

品種 志那白花

特別栽培農産物

栽培責任者 株式会社 One 染谷 洋介

住 所 石川県金沢市才田町は68番地

連絡先 076-255-1581

確認責任者 株式会社 One 宮野 義隆

住 所 石川県金沢市才田町は68番地

連絡先 076-255-1581

節減対象農薬 3回 当地比6割減

化学肥料(窒素成分) 0.0kg 栽培期間中不使用

■台帳 NO.3431

栽培面積 532a

予想反収 1.5t/10a

収穫期間 2025/8/29 ~ 2026/4/上

ネオニコチノイド農薬使用有り

■昨年との比較

農薬が6回でしたが3回になりました。削減率は6割減で同じです。

面積が 70,000a でしたが、 今年は 532a。

全面積を尋ねてみましたら、

昨年が間違いで、700a が正しくて、 種芋用のれんこん栽培をする圃場と足すと 700a になるそうです。

昨年と同じとなります。

■今作の作柄について

天候の影響や、作物の病気等 : 5段階の 良い の5です。

果実の大きさ : 3段階で 例年並みの 2 です

コメント: 酷暑・豪雨災害を受けましたが作型は平年並みか、それ以上です。

圃場での土づくりの賜物と思っております。

■山口県産 岩国れんこん(特別栽培・栽培概要)

品目 レンコン

品種 シロバナ種

特別栽培農産物

栽培責任者 岩国れんこん生産者の会 鈴木 政次

住 所 山口県岩国市門前町 5-9-13

連絡先 0827-32-1151

確認責任者 (有)広中食品 広中 千佳

住 所 山口県岩国市門前町 5-9-13

連絡先 0827-32-1151

節減対象農薬 栽培期間中 不使用

化学肥料(窒素成分) 栽培期間中 不使用

■台帳 No.3429

生産者 全5名

栽培面積 153a

予想反収 1,300kg/10a

収穫期間 2025/10/20 ~ 2026/3/31

ネオニコチノイド農薬使用無し

■今作の作柄について

空梅雨、猛暑と大変な生育期をたどっておりますが、 台風被害が無い分大きな期待をもってスタートしています。 とのことです。

■昨年との比較

毎年ほとんど同じとなります。

ここから慣行栽培の報告になります。

//// 栽培概要 /////

品目 レンコン

品種 シロバナ種

栽培概要

栽培責任者 岩国れんこん生産者の会 鈴木 政次

住 所 山口県岩国市門前町 5-9-13

連絡先 0827-32-1151

確認責任者 (有)広中食品 広中 千佳 住 所 山口県岩国市門前町 5-9-13 連 絡 先 0827-32-1151

節減対象農薬 4回 当地比2割減 **化学肥料(窒素成分)** 18.8kg 当地比3割減

■台帳 No.3430

生産者 全33名

栽培面積 4500a

予想反収 1,700kg/10a

収穫期間 2025/9/6 ~ 2026/3/31

ネオニコチノイド農薬使用有り

■今作の作柄について

空梅雨、猛暑と大変な生育期をたどっておりますが、 台風被害が無い分大きな期待をもってスタートしています。 とのことです。(特栽と同じ)

■昨年との比較

栽培内容は同じで、 その他も ほとんど同じとなります。

■スタートの頃の 2012 年と比較すると・・・

特別栽培は 面積 253a 生産者 12名 → 今年は 153a 5名 慣行品は 面積 4500a、生産者 43名 → 今年は 4500a 33名 生産者が減少しています。

日本中、同様の傾向です。

■香川県産 有機栽培 宮下さんのさつまいも・すずほっくり

品目 サツマイモ

品種 すずほっくり

有機農産物

生産工程管理者 株式会社さぬき有機

住 所 香川県坂出市高屋町 962-2

連絡先 0877-47-2906

認証機関 一般社 団法人オーガニック認証センター(OCC)

■台帳 NO.3426

栽培面積 3.5ha

栽培本数 3,000 本/10 a

予想反収 2500kg/10a

収穫期間 2025/8/20 ~2025/9 /1

ネオニコチノイド農薬使用無し

■北海道産 和田さんの畑ごぼう

品目 ゴボウ

品種 正作

栽培概要

生產者 有限会社和田農園 和田政司

住 所 北海道帯広市基松町基線 42

連絡先 0155-64-4732

節減対象農薬 2回 当地比 7割減

化学肥料(窒素成分) 12kg 当地比 4割減

■台帳 No.3434

栽培面積 3,500a

栽培本数 555 本/10a

予想反収 1.5t/10a

収穫期間 2025/9/10 ~ 10/25

ネオニコチノイド農薬使用無し

■昨年との比較

2回、12kg 同じで削減率も同じ。

面積 3500a で同じ。

反収が 2.5 t から 1.5 t に減っています。

■ 今作の作柄について

天候の影響や、作物の病気等: 5段階のやや悪いの2です。

果実の大きさ : 3段階で 例年並みの 2 です

■長野県産 志賀高原りんご

品目 リンゴ

品種 つがる、シナノスイート、王林、サンふじ

栽培概要

栽培責任者 市川 昭彦

住 所 長野県下高井郡山ノ内町大字平穏 4066-1

連絡先 0269-33-2686

確認責任者 有限会社 アルファー 商品表示課

住 所 大阪府高槻市氷室町 4-13-3

連絡先 072-694-8481

■サンつがる

節減対象農薬 16回 当地比4割減

化学肥料(窒素成分) 3.9kg 当地比7割減

■シナノスイート、王林、サンふじ

節減対象農薬 19回 当地比4割減

化学肥料(窒素成分) 3.9kg 当地比7割減

■台帳 NO. 3420(シナノスイート、王林、サンふじ)、 3427(つがる)

品種	面積	予想反収	収穫期間
つがる	15a	1.7 t	8/30~9/8
シナノスイート	10a	3 t	10/10~10/20
王林	15a	3 t	10/31~11/6
サンふじ	50a	2.7 t	11/15~11/28

ネオニコチノイド農薬使用有り

■昨年との比較

特別栽培から栽培概要になりました。

早生も中晩生も両方です。

今年は大きく農薬の見直しをされたそうですが、

予想より多く(2回増)なってしまいました。

早生種 (慣行基準 31回) 14回 5割減 → 16回 4割減

中晚生種 (慣行基準 35回) 17回 5割減 → 19回 4割減

■今季の作柄

今年の夏は暑すぎて、植物は生育を止めてしまうので、つがるは3~4日遅れました。 ここのところ涼しいので、生育がこれから見込めます。

虫も暑いと増えるので殺虫剤が増えています。

(殺菌剤殺虫剤、各1回ずつ増えています)

年々暑くなるので、早生のつがるはあと2年でやめる予定にしています。

シナノスイートは春に雹にあたり、 収量は2割減で

·新登場

青森県産 特別栽培 津軽りんご・早生ふじ

北海道産和田さんの畑ごぼう

鹿児島産糖蜜あんのう芋・小箱

兵庫県産森下さん達の丹波黒豆枝豆

奈良県産 萩本さんの柿・刀根柿

·商品案内変更

北海道産 特別栽培 無限樹のミニトマト・キャロル 10

兵庫県産養父養生にんにく・黒ひこ・・・価格変更。

宮崎県産 特別栽培 坂本親子の肉厚のにら・・・w41-w43の期間休止。

葉のヤケとトウが経ったことによる休止。

宮崎県産 竹下さんの太ごぼう・・・在庫僅少

·終了

・9 月新登場予定

奈良県産 益田さんの種なし柿・・・w40 より新登場予定

·10月新登場予定

長崎県産 特別栽培 なんぶいんげん・・・w41 より新登場予定

兵庫県産 丹波の枝付き枝豆・・・w41 より新登場予定

高知県産 とさいずまとまと・・・w41 より新登場予定

愛媛県産 岡野さんの瀬戸内レモン・・・w42より新登場予定

高知県産 特別栽培 明神さんの満天里芋・・・w42 より新登場予定

北海道産 和田さんの畑ごぼう・・・w42ょり新登場予定

奈良県産 特別栽培 益田さんのもものすけかぶ・・・w43ょり新登場予定

それでは、今週も御注文のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

有限会社アルファー 吉田清一郎